

## 事務評価個表

整理番号	13
------	----

地域（地区）名	ひがしみかわ 東三河	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	愛知県	対象市町村	したらちょう 設楽町ほか7市町村
事業実施期間	H30～H34（5年間）	事業実施主体	県、市町村、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は、愛知県の東部に位置する北設楽郡設楽町始め5市2町1村の区域からなる。本地区の総面積172千haのうち、森林面積は109千ha（森林率63%）、対象民有林は101千ha（森林全体の93%）、うち人工林は77千ha（人工林率76%）となっている。</p> <p>本地区の人工林は、間伐の対象となるⅢ～Ⅵ齢級の森林が40千haと民有林人工林の52%を占めているが、木材価格の低迷等により森林所有者の経営意欲が低下しており、適正な森林管理がなされていない森林が増加している。</p> <p>一方、県内で製材工場の新設が計画されている他、バイオマス施設の稼動により、県内の木材需要が高まり、本地区においても豊富な森林資源を活かした安定的な木材供給への機運が高まっている。</p> <p>このため、東三河森林計画で定める方針を基本として、森林の有する水源涵養や国土保全等の多面的機能が十分に発揮されるよう、森林整備の低コスト化を進めながら、森林所有者の経営意欲の高揚を図り、路網整備と搬出間伐や再造林等の適切な森林整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：1,466ha 人工造林、樹下植栽、下刈り、枝打ち、保育間伐、間伐、更新伐等</p> <p>路網整備：5,535m 生産基盤整備道</p> <p>総事業費：1,359,264千円</p>
費用対効果分析結果	B/C = 2.75 (総便益(B) = 5,114,078千円、総費用(C) = 1,857,789千円)
評価結果	<p>必要性：保育対象林分の賦存状況、森林整備の緊急性等から見て必要性が高い。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：健全な森林づくり等によって水源涵養、国土保全等の機能の確保はもとより、将来の優良材の安定的生産にとって有効である。</p>

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業

都道府県名: 愛知県

地域(地区)名: 東三河

(単位:千円)

大区分	中区分	評価額	備考
水源涵養便益 かん	洪水防止便益	1,561,905	
	流域貯水便益	660,879	
	水質浄化便益	1,471,897	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	79,472	
	木材利用増進便益	2,987	
	木材生産確保・増進便益	699,489	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	54,281	
	森林整備促進便益	583,168	
総便益 (B)		5,114,078	
総費用 (C)		1,857,789	
費用便益比	$B \div C = \frac{5,114,078}{1,857,789} = 2.75$		

# 県地図

## 森林環境保全整備事業 東三河地域（愛知県）

